

Academic High School Program
Student Report

【学校生活と家庭生活について】

2 月分

Name 萩原 のぞみ

〈学校生活〉 今月は、最後のオンラインスクールの月だった。3月からは、ハイブリッドでの学校生活になる。オンライン授業には完全に慣れ、そこまで苦労することはなくなったものの、グループ活動をするときには、実際にみんながグループで集まり、学習活動をしている訳ではないので、参加してはみるものの、あまり盛り上がりず、そのままグループ活動時間終了ということがよくあり、自分が話したりことをとっさに言葉に出すにも、まだまだ突っかかりがあるため、その度に反省を繰り返している。とは言え、授業中の英語が聞けるようになってきたことを最近感じられるようになったのは、成長点だ。

〈家庭生活〉 自分が、英語で話せることが増えた分、HFとは、より多くコミュニケーションができていけるようには思うが、一方、英語が完全でない分、誤解が生じているな...と感じることも多い。今一つ、自分がどれほどの強さの言葉を使っているのか、分かっていないため、言葉にした後の周囲のリアクションで、気付くことがよくある。ここにきて半年になるが、言語の壁の厚さを感じる。

【日本と米国の違いについて】

オンライン授業を通して感じる米国と日本の違い。

日本で、オンライン授業を受けたことはないため、実際のところどうなのかはよく分からないが、それでも、はっきりと日本での違いを感じることもある。その違いについて書きたいと思う。

- ・ほとんどの生徒が、授業中にカメラを起動させない。そのため、クラスミーティングの画面には、先生の様子と、たかさんのアイコンだけが表示されているというのが常。先生方は、こっそりカメラをオンにしてくると嬉しい、みたりなことをにおわせるのみで、生徒に強いることはない。HTたちの様子からして、生徒たちはオフにしたカメラの前で、携帯をいじるか、眠っているか、そもそも画面の前にはいないかという感じがした。真面目に授業を受けている生徒ももちろんいるが、決めるかな。
- ・授業時間が終わると、先生が話し終わるか、すぐに退室する人が多くない。

コロナウイルスワクチンの広がりか日本に比べ、ずっと迅速。先生方の接種が始まり、クラスメイトでも、ワクチンを接種し終えた人がちらほらいる。

意味め、たが、私は、常にカメラをオフにしている。他の人たちはおそろしく異様に思っていると思う。

Name 萩原 のぞみ

2/2 火	昨日から Semester 2 が始まり、クラスの顔ぶれが少し変わった。特に NL コからの留学生が今学期から加わったのか、私にとっては大まな変化だ。一度、英語のディベートのグループワークで一緒にになり、少し話をしたか、めっちゃめっちゃ英語上手。どうしても彼女と自分を比較して、あせりを感じるか、他人と比較してまただっさくなるだけなので、自分のことに集中しようとは思っけれども...
2/4 木	今日は AC と月一の定期相談をした。体感だが、今までで一番短い相談時間だったように思う。というのも、自分があんまり話をしなかったから。最近、特に今日は、何となく疲れていて、頭もうまく回らず、英語が全然出てこなかった。アメリカに来てから、自分の思っていることを口に出すのが一仕事で、時々今日みたいな現象が起きる。英語を聞いた、読んだり、書いたりすることに抵抗はなかったが、話すのが特に難しい。
2/6 土	今日は HF と Mt. Baker に行き、積雪りに積もった雪で遊んだ。頭のおと上まで積もった雪は、少し怖くもあすが、とても感動した。HT たすと、一番りの雪遊びをし、伴を思いやり動かし、楽しかった。行き帰りのロードトリップで、HT たすと話したり、映画を見たり、いろいろ思い出になった。最近では学校にも行けず、部活動もなく、家でずっと過ごして、心もこもり気味だったか、物理的に伴を動かし、人と話し、いろいろ気分転換になった。
2/8 月	ここ最近の U.S.H. の授業は、WWII についての単元で、先生がとてもとてもやりづらそうだった。私もどういふ表情で授業を受けているかは、いろいろのかわかさないか、ある意味、今までの授業で一番興味深い授業でもある。真珠湾攻撃については、これまでか、というほど話をし、自分の授業との比重の違いをひいひいと感じる。しかし、この単元の学習をするので、授業中のあの気まずさを楽しみたいと思う。
2/10 水	今日は外は雪がまだついていて、とても寒かった。夕方ころに、HT たさみんなが病院に行く予定があり、久しぶりに家に 1 人という状況になった。静かな部屋の中で、このレポートを書きながら、今までの留学生生活を振り返り、残された時間を見通すと、とても焦りを感じる。最近では、この焦燥感をずっと感じている。
2/12 金	今日は朝起きると外は雪で覆われていて、真白だった。Mt. Baker 程ではないが、30cm 以上は確実に積もっていて、雪で遊ぶには十分。ということで、HT と近くのちおとした丘まで歩き、雪そりをに行き、行き帰りの道では、学校や友人のことなど HT としゃべり、いろいろ時間を過ごせた。話したいことを言葉にするのには、また、つかかりがあるか話して、話して、話して、疲れしかた。
2/14 日	今日はバレンタインデー、ということで、HT とクッキーを焼き、HM からお菓子をもらい、糖分多めの 1 日だった。夕方ころに一度、HT の彼女とそのお母さんが来て、HF とみんな映画を見た。で、その彼女、エウソンが HD の幸にすく隣で、HT に向かい、"I love you." と言っていて、思わず驚きか表情に出てしまった。彼らに気付かぬなから、その、私にとっては中々の衝撃だった。

Name 萩原 のぞみ

2/16 火	今日は、Weather Make-up day という日で、学校が休みだった。そのため、HMが、これまでかというほど、HTたちの病院や自動車学校の予約をこの日につめ込んでいた。私は、車のHTが、美容院に行くのについていった。HTの髪を切っていた美容師さんは、日系人の旦那さんでも、ているらしく、少し話をした。了りかたで初めて会った人と話をする、どの人とも、かたが、時間を絡めて話をしてくれるため、日本のつなかりの強さを感じる。
2/19 金	今日はHM、HTたちとSeattleにあるEscape roomに行った。1時間の制限時間の中で、古代エジプトがテーマの部屋から脱出するというものだった。物や手がかりを探している内は大丈夫だったが、集めた手がかりをもとに、謎を解くとすると、英語だし、古代だし、エジプトだし、謎たして、一時全くついていけなかった。が、それでも十分に楽しめた。タイムアロージャパン中の制限状態のおな中で、HTたちの速、た一面で見れておもしろかった。
2/20 土	今日は1日、HTたちとみんなが宿題をする日だった。一番上と下のHT二人は、かなり期限を過ぎた宿題があるらしく、半分怒られながら宿題をしていて、みんな中々に揉雑が悪かった。1人かもう1人の隣に席を取ったので、「そこに座らなくて良くなる？」みたいになっ、かかりでけんかか始まり、別の1人かとめようとして、巻き添えをくさし、結局HMが怒鳴って止めるみたいな流れか、何度も繰り返されていた。疲れる日だった。
2/22 月	今日は、カールスカウトクラブの配達をした。HTの友人や、HMの知り合いなどかまたった。また、毎年カールスカウトクラブを買ってくれるという町の歯医者さんにも配達に行った。配達のお礼として、いつもは治療後の子どもに配っているという、アイスクリーム屋の無料チケットをもらった。歯医者さんが歯に悪そうなものを買、歯に悪そうなものの無料券で配っているのか、個人的におもしろかった。知らなかつた場所を色々回って、配達はとも楽しかった。
2/24 水	今日、学校再開に向けての時間割変更の知らせが届いた。来週からは全ての授業が午前中に行われるようになる。そのため、午後に授業を受けていた生徒が、午前授業に変わるため、クラスメイトが約2倍に増える。と同時に、家庭生活では、HTたちと私のみなが、同時刻に授業を受けることになる。この変更かどう働くかはまた、わからなかつた、学校再開が近づいて、いることと、りあえず喜びた"と思つた。
2/26 金	今日は、化学の時間で、自己紹介かわりに、自分に関するクイズをつくってクラスメイトに解いてもらった。これは、化学の先生か、なせか2学期から始めた取り組みで、毎週金曜に、クラスメイトの1人か自己紹介としてクイズをつくり、みんなが解くというもので、今日か私の番だった。ここまで時間をかけて、自分のことを紹介できる機会は今中々なく、オンラインスクールで、直接話をするのも少ない中で、クラスメイトに私のことを少し知ってもらえて良かった。
2/28 日	今日は、このWhidbey島に残るドライブインシアターに行つて、トムとジェリーの映画を見た。上映開始の1h30min前に会場につき、コロナウイルスの影響で外をうろちぶるすることもできなかった。HTたちと車の中でしゃべったり、動画を観たりしていた。映画はそれなりだったが、十分おもしろな後ろの席に座っていたため、少し見にくくはあったものの、HTたちと話し、ドライブインシアターを体験して、楽しかった。